

わが職場

株式会社坂出郵船組は
港湾荷役業・船舶代理店
業・通関業を営む会社で
す。

当社の前身は明治二十二年設立の坂出航運組で、食塩を主とする一般荷役業を開始し、大正十三年に現在の社名に改称、以後坂出港の発展とともに業務を拡張し現在に至っています。また今年には会社創立百二十周年という節目の年でもあり、今まで坂出郵船組を支えていただいた皆様に感謝するとともに、決意を新たに、邁進する覚悟でございます。

さて、当社は坂出市では入船町・林田町・大屋富町・西築港町・番の洲又、丸亀市には蓬萊町に事務所を設け、林田町には二万平米・蓬萊町には一万五千平米、又、西築港町、入船町にもヤードを構えています。又、蓬萊町には一万平米の倉庫を建設中で、九月中旬には完成予定となっております。

その他設備面では、フォークリフト二十二台、ログローダー七台、トレーラー二台、トラック四台、木

材荷役用クラブバケット六台、外麦荷役用バケット二台、4t吊クレーンを一基備え、従業員六十名で石炭・食塩・合板・外麦・鉄骨等の主力貨物などの荷役を行っております。

船舶代理店業は船社からの委託を受け、外航船等が港に入出港する際の税関・入国管理局・検疫所等関係省庁への諸手続きや、パイロット・タグボートなどの手配を船長に代わって行っております。また、乗組員の交代、乗組員が怪我や病気をした場合などの関係各署への手続きや連絡を行っております。

通関業は貿易にかかる輸入及び輸出の申告の代行、輸入に伴う関税の申告納付手続きの代行などを行っております。

さて、安全衛生につきまして、当社は幸いなことに三十一年間、重大災害による死亡事故が起こっていない状況にあります。当時の荷役形態は人力作業によるところも大きく、常に危険と隣り合わせでした。「作業に従事する時にヘルメットをかぶる」

など現在では当たり前に思われるようなことも、導入当初は定着するまでに大変苦労したと聞いて

おります。又、昨今は大きく機械化が進み、重大災害が起き難い状況になっているとはいえ、災害が無くなった訳ではありません。毎月開催の安全衛生委員会では現在行われている作業について、徹底的に危険性の洗い出しを行い、回避、改善の処置を行うと同時に、従業員一人一人の意識改革及び健康管理にも気をつける事を課題としています。

また、定期的に同業他社の安全担当者と一緒に坂出港の各現場をパトロールすることによって、日ごろ気づくことができなかった指摘、改善案等を頂くこともあり、どのようにすれば「ゼロ災」を達成できるか経営トップと従業員が一丸となり、取り組んでいるところでございます。

今後、クオリティの高い荷役、サービスを提供するのは当然として、地域社会に貢献できる企業へと成長していくと共に、無事故・無災害を継続する企業であるよう精一杯努力していく所存ですので、宜しくお願ひします。

株式会社 坂出郵船組
管理部 綾 政彦